

ゼミナールかわら版 第9号

第9回「働く人の健考学ゼミ」意見交換会 兼
令和7年度 坂井地区地域・職域連携推進協議会
令和8年2月4日開催分 発行:坂井健康福祉センター

健考学ゼミテーマ:職場におけるメンタルヘルス対策

= 福井労働基準監督署の取組み = 八田 聡司 氏

《背景》
精神障害等の労災補償状況において、
請求件数、認定件数ともに増加傾向

「2027年までに50人未満の小規模事業場も含めて80%以上の事業場がメンタルヘルス対策に取り組む」という目標を設定

- ①事業場内メンタルヘルス推進担当者の選任
- ②事業場内における実態の把握
- ③労働衛生委員会等での調査審議
- ④「こころの健康づくり計画」の策定
- ⑤教育研修の実施
- ⑥ストレスチェックの実施

どれか一つでも取り組む事業場の割合を80%以上に!

《従業員数が100人を超える事業所の例》

= 春江病院の取組み = 中嶋 久仁子 氏

- ① 職員満足度調査 → 「自分たちで変えていく」という意識改革
- ② 職員相談窓口の設置 → 周知不足
- ③ ストレスチェック → 自前で実施しているため本音が出てこない
- ④ メンタルヘルス研修 → 同じ顔ぶれ
- ⑤ サークル活動の補助 → 他職種・部署を超えた交流

大きい事業所も、
課単位なら小規模
事業所と同じ。
「観る」技術は
役に立つはず!



《従業員数が50人未満の事業所の例》

= 松本自動車販売(株)の取組み = 松本 美樹 氏

- 「観る」技術 → あいさつの時の10秒スキャン
⇒「観る」ことで見えてくることもある!
- 「知る」文化 → 管理のためでなく「配慮」のための「知る」
⇒その人の背景を知っていればこそその「配慮」
- 「変える」スピード → 中小の特権! 申し訳ない気持ちを持たずに働くために

= 産業保健総合支援センターの取組み = 齊藤 みゆき 氏

- *各種研修会を実施
- *専門的な相談(産業保健、メンタルヘルス等)
- *メンタルヘルス対策、治療と仕事の両立支援
- *職場訪問支援、共催研修などの実施
- *運動支援(専門家による体力測定や運動指導)

しかし、何かあった時には!

会社側も本人も納得できる形の落としどころに
持って行くことを目指す
本人や家族、主治医、産業保健専門職、
上司や人事担当者などの**連携**が大切

ここまでの取組みを行った松本氏は、「働き方改革」を行うために、
様々な人と繋がって実現していました。
折角です! このゼミの人脈を生かしてみたいはいかがでしょう。
中小の事業所には、産業保健専門職が少ないことが多いですが、
このゼミにはいらっしやいます。人脈は宝です! ご活用ください。



地域・職域連携推進協議会

働く人の健考学ゼミ
第7回:熱中症対策
第8回:受動喫煙対策
第9回:メンタルヘルス対策

出前婦人がん検診
R7年8月 : (株)松川レピヤン
R8年1月 : 芦原温泉旅館組合 + α

アンケートの実施

満足度: ☆4つで概ね満足
期待: 他事業所の事例
行政のお得な事業
回数: 年3回が丁度よい
コメント
*会議形態では発言しにくい
*ゼミの見通しが持てると良い
*参加事業所がより増えると良い

来年度の予定

働く人の健考学ゼミ
令和8年6月 : 「健康経営」について
令和8年10~11月: 「治療をしながら働き続けること」について
令和9年2~3月 : 「働く人の食・栄養」について

出前婦人がん検診(候補)
*BigBellyMarket 芦原店・高塚店
*ビッグベリーマーケット春江店

しかし人数がたりない!!

募集します!

BigBellyMarket高塚店
ビッグベリーマーケット春江店
の近くで、婦人がん検診
(特に子宮頸がん)を実施したい
事業所を募集します。
13時頃開始、終了後は、
夕飯の買い物をして
帰れます!
ご興味のある方は
坂井健康福祉センター
までご一報ください



ホームページを作成しました。
こちらからご確認ください。



<出席者>・金津産婦人科クリニック 堂庭 信男氏 ・日東シンコー(株) 築紫 太江子氏
・(株)福井鋸螺 藤田 佳恵氏 ・(医)博俊会 春江病院 中嶋 久仁子氏
・はいや松風園(株) 藤澤 則子氏 ・松本自動車販売(株) 松本 美樹氏
・ガーデンハイツ春江 澤邊 さやか氏 ・(有)トゥモローズリハビリテーショングループ 木下 誠氏
・福井労働基準監督署 八田 聡司氏 ・福井産業保健総合支援センター 齊藤 みゆき氏
・全国健康保険協会福井支部 片岡 紀子氏 ・福井大学医学部看護学科 長谷川 美香氏
・あわら市健康長寿課 新木 保奈美氏 ・坂井市健康増進課 長谷川 暉氏
・アドバイザー 齊藤 明美氏